

■ 学校運営協議会

区分	委員氏名
地域	木本 圭子(会長)
地域	池 浦 保 行
地域	増 井 久 美子
地域	竹 内 康 秀
地域学校 協議会幹事長	波田野 真里子
地域学校 協議会幹事副長	矢 野 初 美
地域学校 協議会幹事副長	森 祥 子
有識者	成 清 鉄 男
有識者	山 口 覚
家庭	横 山 誠
家庭	岩 崎 孝 子
学校	古 賀 政 晴
学校	野 瀬 雄 司
学校	竹 原 誠
行政	山 根 和 宏

■ PTA役員

役職	氏名
会長	横 山 誠
副会長	平 田 高 司
副会長	久 保 貴 弘
母親代表	帯 山 奈 都 美
総務	岩 崎 孝 子
書記	森 芙 美
書記	笹 田 泰 弘
会計	桑 畑 由 美 子
会計	立 石 梢
1学級委員長	萩 原 信 也
2学級委員長	藤 井 有 希
3学級委員長	中 原 尚 美
広報委員長	上 野 喜 久 子
教育文化委員長	三 津 木 里 美
地域委員長	阿 部 一 憲
生活環境委員長	尾 花 由 美 子
選考委員長	矢 野 泰 子

■ 生徒数

学 年	生 徒 数		
	男子	女子	合計
1	174	190	364
2	172	169	341
3	146	165	311
特支	13	11	24
計	492	524	1016

R4.4.13 現在



福間中学校
マスコット
キャラクター
福まねき

■ 教職員

職名・担当	氏 名	教科
校長	竹 原 誠	保健
教頭	安 高 光 将	理科
教頭	吉 住 美 津 子	数学
主幹教諭	鷗 尾 尚 平	理科
主幹教諭	八 波 清 彦	保健
ほっとルーム1組	水 崎 智 津 子	家庭
ほっとルーム2組	矢 野 直 弘	技術
ほっとルーム3組	松 本 理 沙	英語
ほっとルーム4組	杉 嶋 一 郎	保健
1学年主任	新 本 秀 樹	数学
1年1組	三 木 祐 佳 里	国語
1年2組	田 良 島 舞	保健
1年3組	永 津 志 保	家庭
1年4組	今 林 峻 磨	英語
1年5組	町 田 達 平	技術
1年6組	朽 網 美 理 乃	英語
1年7組	清 水 佳 祐	理科
1年8組	堀 江 圭 子	理科
1年9組	山 本 周 平	社会
1年副任	高 橋 伸 広	数学
1年副任	阿 部 由 里	国語
1年副任	黒 瀬 晴 生	社会
2学年主任	千 原 功 大	英語
2年1組	中 島 歩 美	保健
2年2組	山 浦 優 介	国語
2年3組	中 原 憲 司	英語
2年4組	土 居 雅 子	社会
2年5組	花 田 朋 子	美術
2年6組	河 原 彩 乃	音楽
2年7組	野 田 雅 仁	保健
2年8組	柴 田 麻 衣	国語
2年9組	矢 野 和 宏	理科
2年副任	内 藤 佑 衣	理科
2年副任	大 野 り 子	数学
2年副任	野 中 成 浩	数学
2年副任	野 本 智 美	家庭
2年副任	高 橋 俊 介	社会
3学年主任	江 口 美 紀	英語
3年1組	江 口 美 紀	英語
3年2組	宮 崎 翠	数学
3年3組	馬 場 真	国語
3年4組	小 林 千 紗	保健
3年5組	福 田 圭 介	国語
3年6組	吉 野 巴 菜	音楽
3年7組	池 田 大 亮	社会
3年8組	金 納 梨 恵	社会
進路指導主事	森 山 明 紀	美術
3年副任	大 和 威 瑠	技術
3年副任	上 野 由 美 子	理科
3年副任	安 部 雅 子	数学
3年副任	衛 藤 智 華	英語
3年副任	古 賀 和	英語
生徒支援	三 仙 真 巳	社会
専任補導・地域連携	木 原 一 範	英語
初任者指導	角 岡 義 久	英語
養 護	青 木 志 乃 生	保健室
養 護	松 吉 美 優	保健室
栄 養	宮 崎 涼 子	給食
事 務	藤 崎 ちとせ	
	永 島 遥 奈	
	白 銀 真 由 里	
	大 山 汐 美	
SSW	中 村 光 一	
	豆 田 優 子	
	谷 石 美 穂	
特別支援学級 支援員	中 野 美 千 子	
	濱 崎 美 津 子	
図書司書	三 宅 千 穂	
SC	三 宅 千 穂	
ALT	マイケル・コイン	
施設管理員	福 田 安 弘	
	白 石 肇	
	豫 山 武 夫	
	久 木 純 也	

学校の沿革

History

昭和22年(1947) 福間中学校創立
同年 南部中学校創立
昭和33年(1958) 南部中学校を福間中学校に統合
昭和34年(1959) 福間中学校特別教室建設
昭和36年(1961) 福間中学校体育館竣工・福間中学校増設
昭和38年(1963) 福間中学校増設
昭和46年(1971) 福間中学校教室棟建設
昭和49年(1974) 福間中学校本館建設
昭和54年(1979) 福間東中学校新設(2校区実施)
平成元年(1989) 福間中学校新体育館竣工
平成2年(1990) 福間中学校プール建設
平成8年(1996) 福間中学校創立50周年
平成17年(2005) 新市誕生により福津市立福間中学校となる(1/24)
平成18年(2006) 自校式による完全給食開始
平成21年(2009) 福間中学校卓球場竣工
平成23年(2011) 市の施策によりコミュニティ・スクール福間中学校となる
平成24年(2012) 福津市コミュニティ・スクール研究発表会(第1回)
『郷土に根ざした生きる力を育むコミュニティ・スクールの創造』
平成27年(2015) 福津市コミュニティ・スクール研究発表会(第2回)
『地域に貢献できる総合学力を育てるコミュニティ・スクールの推進』
平成29年(2017) 福岡県道徳教育推進事業研究発表会
『心豊かでよりよく生きる力を育む道徳教育』
令和元年(2019) 仮設校舎建設
令和2年(2020) 新校舎建設中
福津市コミュニティ・スクール実践交流会(第3回)
『学校・家庭・地域が連携・協働し、地域の活性化と子供の社会力の育成を目指す発展期コミュニティ・スクールの創造』
令和4年(2022) 新校舎完成

令和4年度 第76代 生徒会テーマ 個成



～ 学年の壁を越え 新しい事にチャレンジし
個性を大切にしよう福中生 ～

校歌「おお風はみどり」
作詞 井田 敏
作曲 木村 満

おお風はみどり
におやかに流れる日には
向山の 白雲を植えよう
美しい 言葉と心を

おお海はみどり
おおらかに 波打つ日には
向山の 蒼い空に
美しい のぞみを植えよう
美しい のぞみと心を

おお松はみどり
さわやかに 伸びゆく日には
向山の 澄んだ空気に
美しい 命を植えよう
美しい 命と心を

コミュニティ・スクール 福津市立 福間中学校 Community FUKUMA Jr.High School

〒811-3214
福津市花見が丘2丁目10番1号
Tel 0940-42-1124 Fax 0940-42-7606

令和4年度 福岡中学校グランドデザイン

「中学校の教育課題」

- 9年間を見通した学力の向上及びICT活用など実態に合わせた質の高い授業への改善
- 支援を要する子ども等の増加と性の多様性等人権・同和教育に関わる今後の対応
- 子どもの自立を育む大人のかかわり方

「中学校の経営課題」

- ラインの確立と指示系統の明確化
- 若年層・講師等の人材育成とミドルリーダーの育成
- ハイブリッド教育とCSに関連するベクトル一致

「コミュニティ・スクール 福岡中ブロック三校共通学校共育目標」

「福津を愛し、健やかで、未来に向けて意欲的に学ぶ子どもの育成」

～学校・家庭・地域が連携・共働し、地域の活性化と子どもの社会力の育成を目指す

新化期コミュニティ・スクールの創造～

「本年度の重点目標」

SDGsに関連したシティズンシップ教育の推進と浸透

～年間カリキュラムの最適化・地域学校協働本部の構築と強化～

「地域の課題」

- 人口増加・高齢化・福岡中校区過大規模化（新学校建設問題）
- 若年層世代の地域社会活動への無関心（投票率低下等）
- 福津市における持続可能な社会の実現

「家庭の願い」

- 依然として続くコロナ感染への不安と行事等の通常開催へ期待
- 過大規模校化解消に向けての期待と不安（校区再編等）
- 子どもの心身の健全育成と進路実現への期待と不安

福岡中ブロックでの取り組み



三校あいさつ運動

お弁当の日

福まねき年賀状募金活動

三校授業交流

「目指す生徒像」 「自立・共働・参画」

シティズンシップ教育の推進と浸透

育てたい資質・能力 1年情報収集（知る）、2年コミュニケーション（つながる）、3年発信（表現する）
心力・学力・体力・社会力

各教科で学んだことを活用する「探究学習の場・多様性を認め合う場」
総合的な学習の時間・CS行事・学校行事等 現実社会でのパフォーマンス

主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善と授業実践
各教科・道徳科・学級活動等 「個別見直し学び」 指導の個別化と学習の個別化

子どもの実態に応じて
学校と地域の取組をつなぐ学校運営協議会

コミュニティ・スクール福岡中学校

地域学校協働本部構築と強化

ふるさと学習・地域貢献活動



1年生「まわし読み新聞」

2年生「トークフォークダンス」

3年生「未来会議」

「福まねき」アソビ活動

「教育課程の改善」

- 「総合的な学習の時間」や特別活動の単元の初めに目的意識を持たせる工夫、自ら考え、自ら学ぶための支援、単元の見直しを持たせる工夫、単元末に探究結果の発表（表現活動）・評価の場を設定するなど教科横断的な教育活動のカリキュラム編成と最適化
- 福津市民としての市民性を向上させるための、シティズンシップ教育の実践の推進（知識習得型・体験型・外的資源の活用を通じた実践、参加型共育の推進）
- 自尊感情や自己効力感を高めるため、授業や長期休業中の宿題、教育課程外の様々な活動における子どもの学習成果や努力そのものを評価する場を設定
- 個に応じた「学力向上戦略」の策定（自己評価表に見える化）
- 1人1台端末をはじめとするICT機器の活用による情報活用能力の育成と授業実践を市内小・中学校での先進的な実施・交流

「校務分掌組織・学年組織の改善と組織運営の機能化」

- 学校・学年組織を機能させる報告・連絡・相談の体制構築と徹底、協働での指導・支援の徹底
- 学校行事や総合的な学習の時間における自尊感情や自己効力感を高める単元構成と評価
- 生徒指導、生徒支援、特別支援を中心とした会議・対応等の対話充実
- 業務改善（教育活動のスクラップ&ビルド）を通じた働き方改革の更なる推進（リフレクションタイムの設定）
- 校則検討委員会による校則検討

「教職員の人材育成」

- 目標設定および見直しを持たせ、「目標の達成」までの過程の評価を重視し、教職員一人一人のよさの伸ばし
- 教科学習における研究部より提案される授業スタイル等の完全実施
- 管理職等による授業訪問及び授業アンケートの結果を基にした授業改善の実施
- 教育公務員・社会人としての基礎基本を高める校内OJTの実施
- SDGs、シティズンシップ教育、CS活動、GIGA、体罰にふらない生徒指導、生徒とのより良い関係を築き、生徒の自己指導能力を高める指導、保護者との信頼関係を築く接遇の対応、アレルギー等対応などの危機管理研修等の実施
- 飲酒運転、交通事故防止、薬物乱用防止、わいせつ行為、パワハラ、セクハラ行為防止等の不祥事防止研修の実施

「小学校、家庭・地域との連携を重視したCSの推進」

- 福岡中ブロックの小中学校のできる範囲での児童生徒の交流、教師間交流や積極的な中学校に関する情報の提供
- 福岡中ブロック小中連携推進構想の全職員への周知徹底
- 地域の大人を巻き込んだ社会力の育成
- 地域学校協働活動の推進と地域学校協働本部の機能化
- 自立を育む大人のかかわり方の推進
- 更なる積極的な情報発信



<学校教育の基盤>

- 子どもの心に安心感を届けるコミュニティ・スクール

<教育活動の基盤>

- 対話・自立と共働と参画・「銀ほめ福岡メソッド」の展開（自立を育む大人のかかわり）

<指導・支援の基盤>

- 基本的な生活習慣を徹底指導
生徒会が定めた「五つの誓い」を徹底させ、子どもを支援規律の遵守と見届ける指導を徹底

<小中連携の基盤>

- 福岡中ブロック三校「共働」の教育活動を推進
キーワード：「つなぐ」「そろえる」「つどう」